

TN-SCOPE news

徳島県立富岡西高等学校・SSH(スーパー・サイエンス・ハイスクール)情報

第2号
令和2年9月



富岡西高校は夢へのスタートライン!

富西が目指すSSHは“人財育成”国際感覚を持った人財を育てます。

富西で“つながる”“つなげる”…「地域」「世界」そして「未来」。

科学的探究活動から地域社会をイノベーション

SSH2年目となる本年6月から8月の取組の一端を紹介します//

学校全体での取組

» ICT活用による授業改善

令和2年7月16日

本校SSHでは、ICTの活用による効果的・効率的な学びをめざす研究を行っています。今回は、本校の下西教諭による理科(化学)の研究授業が行われました。ライターのガスを水上置換で集め、その状態のデータをとり、気体の状態方程式に代入し、ガスの分子量を求めました。今回はICTの活用にあたり、画像を投影するだけで無く、
 ①教育クラウドサービス「まなびポケット」に登録してある実験動画を生徒が見て実験方法や手順を確認する
 ②エクセルで作成した式数に数値を代入して計算を行う
 ③ライターのガスの種類や気体の分子量についてインターネットで検索をしてみる
 ④「まなびポケット」のアンケートに実験の反省や感想を書き込む
 といった、新しい活用方法にもトライしました。



» 医療機関との連携

令和2年7月31日

講座名:「認知症センター養成講座」

講師(キャラバンメイト):鶴羽 恵様、今川聰士様、馬詰晶恵様

高齢化社会における医療と福祉に関する研究の一環として、阿南市介護・ながいき課のご協力をいただき、「認知症センター養成講座」を開催しました。今年は、1年次から3年次まで83名の生徒が参加しました。認知症についての理解を深め、「認知症センター」として私たちができることについて学びました。



理数科SSでの取組

» 校内課題研究発表会

令和2年7月22日

3年次理数科がこれまで行ってきた課題研究について、Power Pointによる課題研究発表会を行いました。本年度はコロナウイルス感染防止対策のため、4教室での分散開催とし、開会式・閉会式はZoomを使用した同時開催、研究発表は4教室ローテーションで行いました。1・2年次理数科生が参加し、11班の発表を順番に聞いて疑問点を質問したり評価をしたりしていました。今回の発表内容は、SSH生徒研究発表会や日本学生科学賞等に出品予定です。



» 高大連携授業(2年次)

令和2年7月24日

演題:「課題研究の進め方」

講師:鳴門教育大学 准教授 寺島幸生先生

本年度、2年次はコロナウイルスの影響もあり、2学期から本格的に課題研究が始まります。それに先立ち、課題研究の進め方の注意事項等について、わかりやすく興味を喚起するような内容の講義をしてくださいました。



普通科SAでの取組

» NASAコンセンサスゲーム 令和2年6月17日、6月24日

SAベーシックにおいて1年次生が、NASAコンセンサスゲームを行いました。クラスメイトとの合意形成(コンセンサス)の過程を学ぶ、グループワーク形式のゲームです。グループ内でお互いの考えを持ち寄り、話し合いを繰り返すことで、全員が納得できる決断へまとめていきました。最後に、NASAの正解例を先生から聞き、なぜそうなのかという理由も理解することができました。



» オンライン講義 令和2年6月24日

講義名:「データを活かしてストーリーを作る」

講 師:データ&ストーリーLLC代表 柏木吉基氏

(多摩大学大学院MBA客員教授・横浜国立大学非常勤講師)

今回はコロナウイルスの影響により、横浜と徳島をつなぐオンライン講義となりました。SAアドバンス(2年次)の一環として、データを活かした課題研究の手法について、昨年に引き続き柏木先生の講義を受けました。これら各自研究を深め、9月には中間発表会、12月には最終発表会を行う予定です。



» オンライン講義 令和2年7月1日

講義名:「データ(分析)を活かすってどういうこと?」

講 師:データ&ストーリーLLC代表 柏木吉基氏

(多摩大学大学院MBA客員教授・横浜国立大学非常勤講師)

SAアドバンス(2年次)でのオンライン講義に続き、SAベーシック(1年次)の一環として、データ分析の必要性やデータ分析の活用法などについて教えていただきました。2学期には、ワークショップもしていただく予定です。



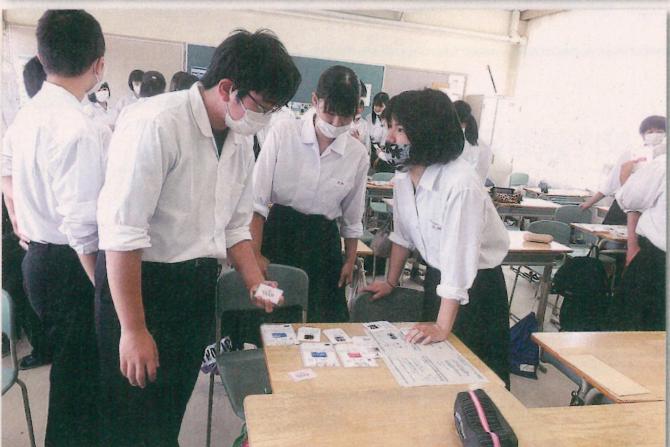
» ワークショップ 令和2年7月22日、7月29日

ワークショップ名:「SDGs de 地方創生」

講 師:「2030 SDGs」「SDGs de 地方創生」公認ファシリテーター

渡邊芳彦氏

昨年実施した「2030 SDGs」に引き続き、SAアドバンス(2年次)の一環として「SDGs de 地方創生」カードゲームを行いました。各クラス内で「住民」と「行政」の役割を分担し、自分たちの地域が今後10年間でどのようにしていくのかをシミュレーションしました。一人ひとりの行動が、まちづくりを支えていくということをゲームを通して体験することができました。



» NIE教育講義 令和2年7月24日

講義名:「高校生のための新聞の読み方

～新聞を使って考える力を育てる～」

講 師:徳島新聞メディアNIE・NIB推進室

延 健太郎氏、寺西武士氏

SAベーシック(1年次)の一環として、新聞を読む意義や新聞の特徴、読み方のこつ・スクラップの仕方などについてご講義いただきました。さまざまな情報を組み合わせることで、自分の意見を作る過程についても学びました。

